

「広報もろやま」は平成25年度から毎月1日発行へと変わります



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

緑と
ふれあいの
文化都市

広報 もろやま

広報

2
NO.870

2013年2月20日
(平成25年)



CONTENTS

毛呂山町・鳩山町・越生町合同特集
町を守る！暮らしを守る！…2～5

- もろやまフォトグランプリ……………6～8
- 鎌北湖紅葉まつり写真コンクール…………… 9
- わだいの特選……………10
- ぼくらのキャンパス……………11
- キラリ輝いています……………12
- スポーツ少年団紹介・歴史散歩……………13
- インフォメーション……………14～23
- 毛呂山思い出写真館……………24

今月の表紙：「西入間広域消防組合消防署員」

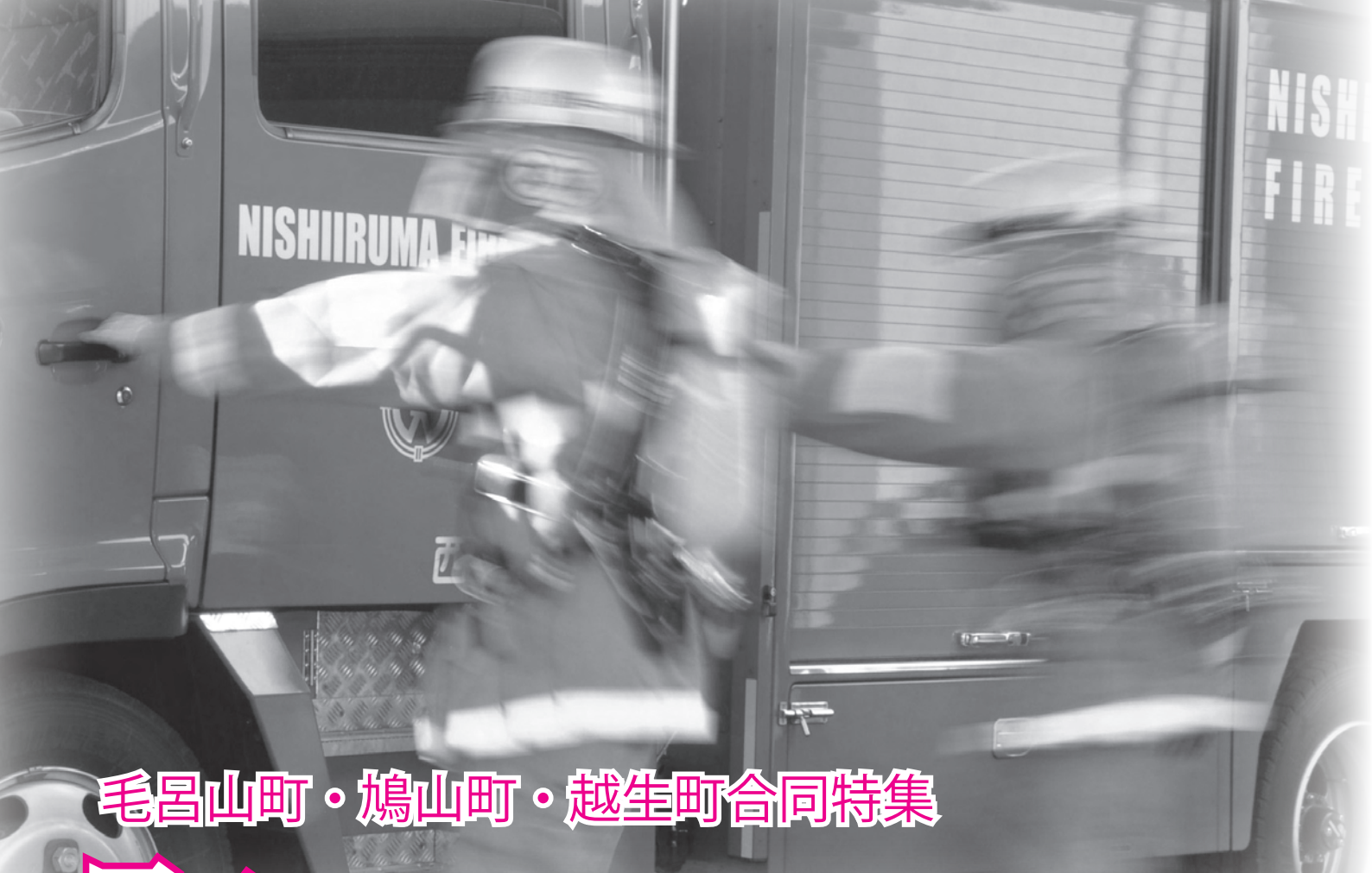
※表紙の写真は、鳩山町・越生町の3月号の広報紙と並べるとつながった写真になります。

毎週水曜日は、午後7時まで
窓口業務を延長しています。

税務課・住民課・子ども課
高齢者支援課・福祉課・水道課



QRコード



毛呂山町・鳩山町・越生町合同特集

町を守る！暮らしを守る！

～西入間広域消防組合消防署～

西入間広域消防組合は、毛呂山町、鳩山町、越生町の3町を管轄する消防組合です。そして消防組合には、その組織として、消防本部、消防署、消防団が設けられています。

消防本部は、消防事務を統括する機関で、主に人事、予算、庶務などの消防組織を維持するために必要な事務や消防運営の企画、統制などを行っています。

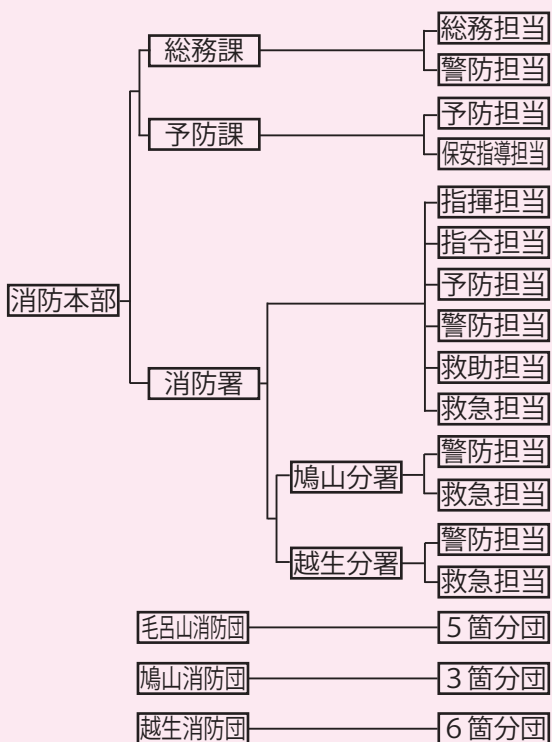
消防署は、火災予防、警戒、鎮圧、そのほかの災害の防除および災害による被害の軽減、傷病者の搬送などの活動を第一線で行っています。

消防団は、『自らの地域は自ら守る』の精神に基づき、自らの

意志で参加した住民有志により組織された機関で、日常各自の職業に従事しながら、必要に応じ招集され、火災の警戒および鎮圧などの活動にあたっています。

消防組合とは、消防本部の統制のもと、消防署が実際の現場に出勤し、消防団と連携をしながら、24時間体制で3町住民の暮らしの安心と安全を守ってくれる組織であるといえます。しかし、その組織体制や実際の活動内容は、実はあまり知られていないのではないのでしょうか。そのようななか今回の特集では、私たちの一番身近なところで活動している消防署にスポットをあてて、その業務内容に迫ってみたいと思います。

消防組合組織図



警防担当

警防担当は、火災を消火

することや人を救助することなど、主に災害現場での活動を行います。災害現場で求められるのは、冷静な判断力と的確かつ迅速な行動力、そしてそれらを支える基礎体力です。小さな気の緩みや判断ミスが二次災害を招くことがあります。そのような危険な場所でも最善を尽くすためには日々の訓練が欠かせません。出動がないときは、実際の火災現場と同じ装備をつけて、消火・機械操作の訓練を行うほか、隊員同士で問題点を話し合い、机上でどのような消火活動が最善かをシミュレーションするなど、迅速な活動が行えるように体力・技術・知識の向上を図っています。

私たちは、出動の指令が出たら迅速に署から出発できるよう、常に出動準備をしています。しかし、火災現場に到着し、消火活動を行う時、道路脇や歩道上などに設置されている消火栓や防火水槽付近に駐車してある車両が活動の支障となることがあります。消防・救助活動は、一刻を争う活動です。今後とも皆さんのご理解とご協力をお願いします。



警防担当 秋葉 勝 隊員(鳩山分署)



救急担当

救急担当は、住民の皆さん

からの119番通報に基づき現場に出動し、適切な処置を傷病者に施したうえで、医療機関へ搬送することが主な仕事です。人命を預かることになりしますので、出動時以外でも現場を想定した訓練は欠かせません。このほか、自治会や事業所が主催する救命講習会に参加し、心肺蘇生法やAEDの使用方法などを、地域の人たちに広く指導することも行っています。

現在、西入間広域消防組合全体で3台の救急車を所有しています。これは決して多い台数ではありません。すべての救急車が出払ってしまうと、当然のことながら、その後の119番通報への対応が遅れてしまいます。住民の皆さんには、こうしたことを念頭に置き、救急車の適正利用について心がけていただきたいと思います。また、救急車が到着するまでの間にその場に居合わせた人がAEDなどを使用して行う応急処置が非常に重要となります。一人でも多くの人に、救命講習会などで応急処置の方法を身につけてほしいと思います。

現在、西入間広域消防組合全体で3台の救急車を所有しています。これは決して多い台数ではありません。すべての救急車が出払ってしまうと、当然のことながら、その後の119番通報への対応が遅れてしまいます。住民の皆さんには、こうしたことを念頭に置き、救急車の適正利用について心がけていただきたいと思います。また、救急車が到着するまでの間にその場に居合わせた人がAEDなどを使用して行う応急処置が非常に重要となります。一人でも多くの人に、救命講習会などで応急処置の方法を身につけてほしいと思います。



救急担当 島村 浩一 隊員(越生分署)



救助担当

救助担当は、火災などで

逃げ遅れた人や交通事故などで車両に挟まれたり、閉じ込められたりした人の救出活動が主な仕事です。救助の要請がないときなどは、取り扱っている資機材の維持管理や迅速に確実に資機材が取り扱えるように繰り返し訓練を行っています。

救助の仕事は、まさに危険と隣り合わせの仕事です。一瞬の気の緩みが二次災害に繋がることもあります。そのためにも日々の訓練でも、気を抜かず、どのような災害現場でも活動できるように知識技術の向上を図っています。

救助での出動要請は、やはり交通事故が一番多くなっています。交通事故は、わき見運転などのほか、各個人の体調が悪いときにも発生します。車を運転する人は体調の自己管理をしっかり行うとともに、体調の悪いときにはハンドルを握らないことも時には必要となってくると思います。それが注意を払い、私たちが救助隊員の出動が少しでも減ることが望ましいと考えます。



救助担当 町田 隆 隊員(本署)



指揮担当

指揮担当は、様々な災害時において、現場の指揮および安全管理を担当しています。その活動範囲は、多岐にわたっており、火災や救急、救助、水害、危険物の除去などの場合に出動します。



指揮の主な内容は、災害現場の状況把握や活動状況の把握、活動方針の決定です。また、災害現場での情報収集や関係機関との連絡調整も行っています。指揮担当は、どのような状況でも冷静に現場の状況を把握することが必要とされるだけでなく、早急に正確な判断が求められます。また、ひとつ判断を間違えると二次災害を招く恐れもあるため、常に緊張感を持って業務に取り組むことが必要です。

現在、消防署に配属されている指揮担当は4人です。交通事故などにより多数の負傷者が発生したときや防災ヘリコプター要請が想定される場合に出動します。災害現場へ出動する消防隊、救急隊などが組織的、効果的な活動を安全にできるよう指示し、被害を少しでも減らしたいと思っています。



指揮担当 かみむら 上村 哲男 隊員 (本署)

指令担当

指令担当は、住民から受けた通報をもとに、消防車や救急車などに出動指令を出し、出動車両の活動状況の把握を行う担当です。



昨年3月に消防緊急通信指令システムが新しくなり、これまで以上に通報から車両の出動までの対応が早くなりました。災害時は一刻を争うことが多いので、新しいシステムの導入は、住民の皆さんの安全・安心を更に深めたものと思っています。

指令担当は、一般の人からの通報を早く正確に把握し、出動指令を出します。火災や事故などが発生した場合、通報者から住所や氏名、内容の確認などをお聞きしていますが、通報者が慌てていることが多いため、発生場所などの情報を正確に聞くまでに多少の時間がかかることがあります。緊急の場合、慌てずに連絡することはなかなか難しいことですが、落ちついて通報していただけだと思います。また、消防署には通報要領も用意しています。ご不明な点がありましたら、消防署までお問い合わせください。



指令担当 かまきた 鎌北 勝 隊員 (本署)

予防担当

予防担当は、一般住宅や事業所を火災から予防することを目的に指導や啓発などを行っています。



町民の皆さんに対しては、春と秋の火災予防運動をはじめ、自治会の消防訓練などで防火意識の高揚、普及啓発に努めています。現在、一般住宅への設置が義務化された住宅用火災警報器設置に対する普及啓発活動を行っています。事業所に対しては、火気の使用、取り扱いや消防用設備の点検などの防火管理・消防用設備などの指導、防火対象物への立ち入り検査に関する事務を行っています。

火災は、時間・場所を問わず発生する可能性があります。新築住宅は平成18年6月から、既存住宅は平成20年6月から住宅用火災警報器の設置が義務化されています。実際に設置が義務化されてから、火災による死亡件数は減っています。また、設置していたために助かったという事例もあります。火災は、生命や財産をすべからず奪ってしまう恐ろしいものです。今後も一人ひとりの防火意識の啓発に努めていきたいと思っています。



予防担当 みょうじん まさよし 明神 正義 隊員 (本署)

消防組合のさまざまな活動

夏休み子ども体験教室



管内の小学4～6年生を対象に毎年夏に開催している体験教室です。災害の模擬体験をしたり、展示物を自分で操作したりすることで、防災についての基礎知識や災害が発生したときの対処方法を学ぶことを目的に行っています。子どもたちからも好評な教室です。

3町消防団との連携



消防本部は、3町にある消防団の事務も行っていきます。消防団と消防署は、日々の活動での連携のほか、出初式や連合特別点検などでも協力をしています。しかし、各町とも団員が不足しているのが現状です。消防本部では、地域を守る消防団員を随時募集しています。

山林火災防衛訓練



管内には山林が多いため、山林火災は想定しなくてはならない火災のひとつです。山林火災は、一般の火災と比較して、火災の発生に気づきにくいなど困難性が高い火災です。そこで消防署では、3町の消防団と県防災航空隊と連携して合同訓練を実施しています。

住宅用火災警報器設置推進啓発事業



消防組合では、地域の皆さんが安心・安全に暮らせるよう住宅用火災警報器設置の推進をしています。設置推進のモデル地区では、啓発や設置支援のために消防職員や地域で委嘱された推進員が各家庭を訪問しています。お伺いした際には、ご協力をお願いします。

毛呂山町の特性

毛呂山町は、比較的、災害や火災、事故が少ない地域であるといえます。しかしながら、少子高齢化が進む今日、高齢者や若い人のお宅で火災が発生する事例が起きています。火災は、多くの大切なものを奪ってしまふ恐ろしいものです。特に火の取り扱いに注意をしていただき、調理などで油などを使用しているときにも、その場を離れないようにしてください。また、放火と思われる事例も発生しています。家の周りに燃えやすいものを放置しないように心がけていただきたいと思います。

「自助」と「共助」

今、火災や地震などの災害に備えるために、個人の備えと地域住民同士の協力が不可欠になってきています。消防署としても有事の際には、全力をもって、その沈静化に努めますが、消防の力にも限界があります。個人としては、家具を固定したり、非常時の持ち出し物を備えたりすることが必要です。また、地域としても救命講習を受けたり、地域で防災訓練をしたりす

ることが必要です。実際に自治会の協力があつたおかげで、大きな火災にならずにすんだ事例もあります。災害発生時には、まず「自分の身は自分で守る」ことを第一に考えていただきたいと思います。

人を助けること

消防の仕事とは、災害を未然に防ぐことや人を助けることです。私は、日ごろ隊員に「無事に帰ってくることを」を言い聞かせています。自らの身を守れなければ、人を助けることはできないと考えるからです。

消防署は、皆さんの暮らしを守るためにある組織です。これからも地域の安全・安心のために日々訓練を重ね、全力で皆さんの暮らしを守っていきけるよう努力していきたいと思えます。



坂口 やすじ 消防署長



グランプリ 「少年騎手」 日高 ^{たけし} 猛さん (坂戸市)

第21回もろやまフォトグランプリ

毎年、中央公民館が開催しているフォトグランプリも21回目を迎え、今年は県内外から256点の応募がありました。フォトグランプリにふさわしい作品を撮ろうと、多くの人が毛呂山町を訪れ、美しい風景、人びとの笑顔などをカメラにとらえ、力のこもった作品が揃いました。多くの応募作品のなかから賞を獲得した作品をご紹介します。

フォトグランプリ入賞者

グランプリ

日高 猛 (坂戸市)

●風景・自然の部

優秀賞 片岸 良子 (南台)

優秀賞 田中 志次 (平山)

優秀賞 岡野 照彦 (西大久保)

入選 糸川 之子 (前久保南)

入選 深谷 茂雄 (若山)

入選 中村 咲 (南台)

入選 中庭 妙子 (坂戸市)

佳作 池田 義和 (南台)

佳作 小沢みつ子 (平山)

佳作 大谷木春男 (大谷木)

佳作 対比地連吉 (群馬県)

佳作 根本 幸作 (南台)

優秀賞 ●まつり・イベントの部

中庭 妙子 (坂戸市)

優秀賞 大谷木春男 (大谷木)

入選 田中 志次 (平山)

入選 小菅 正 (川越市)

佳作 小野寺秀男 (前久保南)

佳作 片岸 良子 (南台)

●笑顔・ふれあいの部

優秀賞 新田 七郎 (南台)

入選 水守 栄美 (長瀬)

入選 小林真佐雄 (坂戸市)

佳作 大谷木春男 (大谷木)

佳作 中川 弘子 (平山)

●流鏝馬の部

優秀賞 小久保武文 (日高市)

入選 小山 勇 (岩井東)

入選 大谷木春男 (大谷木)

佳作 佐野 秀夫 (越生町)

佳作 中村 咲 (南台)

第21回もろやまフォトグランプリ

笑顔・ふれあいの部



「孫とねこちゃん」新田七郎さん（南台）



やぶさめ 流鏝馬の部



「おらがが的」小久保武文さん（日高市）



まつり・イベントの部



「水かけ神輿」みこし なかにわたえこ中庭妙子さん（坂戸市）



「サマーフェスタのタベ」大谷木春男さん（大谷木）

風景・自然の部



「湖面の落画き(らくがき)」かたぎしよしこ片岸良子さん(南台)



「初秋、鎌倉道の朝」てるひこ岡野照彦さん(西大久保)



「イナバウアー？」しんじ田中志次さん(平山)

フォトグランプリ&紅葉まつり 写真コンクール作品展示会

フォトグランプリ展示会

展示場所および展示期間

中央公民館 1月31日(木)～2月27日(水)

役場ロビー 3月15日(金)～4月3日(水)

東公民館 4月5日(金)～4月25日(木)

ウィズもろやま(福祉会館)

4月27日(土)～5月28日(火)

歴史民俗資料館 6月7日(金)～7月4日(木)

※中央公民館のみ全応募作品を展示します。

問合せ 中央公民館 ☎(294)1250

紅葉まつり写真コンクール入賞作品展示会

展示場所および展示期間

中央公民館 3月15日(金)～4月3日(水)

役場ロビー 3月1日(金)～3月13日(水)

東公民館 4月5日(金)～4月25日(木)

問合せ 役場産業振興課商工観光係

☎(295)2112 役場内線 175

【共通事項】

展示時間

役場・ウィズもろやま(福祉会館)

午前8時30分～午後5時15分

両公民館 午前9時～午後8時30分

歴史民俗資料館 午前9時～午後5時

※最終日は、全て正午までです。

総評および選評

『もろやまフォトグランプリ』のいいところは、笑顔やふれあいを多く感じるところです。今回も良い作品がたくさん集まり、選考には苦労しました。例年になく、熱意がこもった作品が多く、今までにないシーンが多く寄せられ、レベルの高さを感じました。

そのなかでグランプリを受賞した作品は、構図、フレーミングともすばらしく、背景処理もきちっとされていて、すきのない作品に仕上がっています。人物の目の輝きには、作者との真剣なやり取りが感じられ、とてもインパクトのあるものとなっています。流鏝馬やぶさめをとおして、町の将来を担う若者にスポットを当てており、グランプリにふさわしい作品です。

第13回鎌北湖紅葉まつり写真コンクール

ゆず娘(桜)写真の部



「桜とゆず娘」^{おおや}大谷正雄さん(行田市)

昨年の11月25日に開催された『第13回鎌北湖紅葉まつり』に関連して、写真コンクールが行われました。約340点の応募のなかから毛呂山町観光協会会長賞を獲得した作品を紹介します。

観光写真の部



「春の鎌北」^{てるひこ}岡野照彦さん(西大久保)

ゆず娘(紅葉)写真の部



「時の中で」小澤武志さん(小川町)

風景写真の部



「光射す」前川菊男さん(南台)

紅葉まつり写真コンクール入賞者

敬称略

●ゆず娘(桜)写真の部

毛呂山町観光協会会長賞

- 大谷 正雄(行田市)
- 優秀賞 福田 勲(下川原)
- 優秀賞 池田 義和(南台)
- 優秀賞 吉沢千津子(小川町)
- 優秀賞 石井 善規(越生町)
- 優秀賞 谷本 修一(川口市)
- 特選 落合 清(小川町)
- 特選 浅見 良男(西戸)
- 特選 小林真佐雄(坂戸市)
- 特選 湯澤四一郎(小川町)
- 特選 鈴木 行男(坂戸市)

●ゆず娘(紅葉)写真の部

毛呂山町観光協会会長賞

- 小澤 武志(小川町)
- 優秀賞 落合 清(小川町)
- 優秀賞 金井みどり(深谷市)
- 優秀賞 岡本 恵子(坂戸市)
- 優秀賞 太田 信行(川越市)
- 優秀賞 池田 義和(南台)
- 特選 对比地連吉(群馬県)
- 特選 金井 英夫(深谷市)
- 特選 大谷 正雄(行田市)
- 特選 須山 祐次(小川町)
- 特選 岡本 具久(坂戸市)

●観光写真の部

毛呂山町観光協会会長賞

- 岡野 照彦(西大久保)
- 優秀賞 大谷木春男(大谷木)
- 優秀賞 福田 勲(下川原)
- 優秀賞 大木 晴雄(東松山市)
- 優秀賞 深谷 茂雄(若山)
- 優秀賞 小林真佐雄(坂戸市)
- 特選 糸川 之子(前久保南)
- 特選 糟谷 政雄(所沢市)
- 特選 山崎 和子(市場)
- 特選 持田 敏男(行田市)
- 特選 福島 一生(深谷市)

●風景写真の部

毛呂山町観光協会会長賞

- 前川 菊男(南台)
- 優秀賞 三浦喜代之(東京都)
- 優秀賞 太田 信行(川越市)
- 優秀賞 谷本 修一(川口市)
- 優秀賞 大谷 正雄(行田市)
- 優秀賞 小林 雄三(東秩父村)
- 特選 山崎 和子(市場)
- 特選 小林真佐雄(坂戸市)
- 特選 鈴木 行男(坂戸市)
- 特選 岡本 具久(坂戸市)
- 特選 深谷 茂雄(若山)

わだいの 特選

wadai-no tokusen CAMERA REPORT

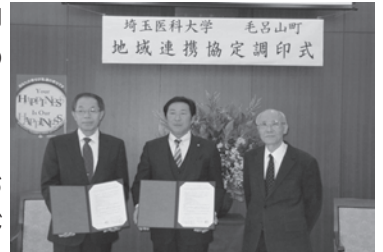
懐 『第57回成人のつどい』 かしい顔に笑顔がこぼれる



1月13日、ウイズもろやま（福祉会館）において『第57回毛呂山町成人のつどい』が開催されました。当日は、天候にも恵まれ、華やかな服装に身を包んだ新成人たちが、次々と会場へ集いました。中学校を卒業してから約5年ぶりの旧友たちとの再会に、あちらこちらで歓喜の声が聞かれ、一緒に写真を撮りあう光景も見られました。また、式典も和やかなうちに行われ、新成人の門出を祝う一日になりました。

教 『地域連携協定』の締結 育・産業振興などを目的に

12月14日、毛呂山町と埼玉医科大学との間で『地域連携協定』が締結されました。



この協定は、健康および福祉の増進をはじめとして、教育・文化・スポーツ、産業・地域医療の振興や環境の保全、安心安全なまちづくり、人材育成にと幅広い分野でお互いに協力することで地域社会の形成と発展に寄与することを目的に締結されました。

埼玉医科大学との協定書調印式



城西大学との協定書調印式

また毛呂山町では、昨年9月に城西大学とも同様の協定を締結しており、これで2例目となる協定の締結となりました。

ち 『子育て講演会』 ちょっとした発想の転換が大切



1月26日、ウイズもろやま（福祉会館）において『子育て講演会』が開催されました。今年は、講師に教育評論家の親野智可等さんを迎え、『今いちばん必要な親力とは？』と題し、親が子どもに与える影響力などの内容で講演が行われました。会場には、多くの親子連れなどおよそ300人が来場し、講師の話真剣に聞いていました。講演を聞いた人からは、「具体的な話で、ためになった」などの感想がありました。

日 『消防団出初式』 でぞめごろの消防活動をPR

1月13日、越生町中央公民館を会場に『消防団出初式』が行われました。当日は、毛呂山町、鳩山町、越生町の消防団員が一同に会し、機械器具の点検や放水などを行いました。また、消防車やはしご車の搭乗体験や起震車体験、子どもを対象にした放水体験のほか、消防団員が手作りした焼そばや豚汁サービスも行われ、多くの家族連れで賑わいました。



児童館へ行こう

3月の休館日

毎週日・月曜日、20日(祝)

☎(295)4111

■遊びにおいでよ！ ぴよんぴよん広場

日時 3月6日(水)、27日(水)

午前10時30分～11時30分

対象 2歳前後の幼児と保護者

内容 体操・工作など(申込み不要)

持ち物 親子とも上履き



■「父親クラブ」～パパと簡単クッキング～

子どもとお父さんとのふれあいを深めることを目的とした教室です。お子さんと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

日時 3月23日(土)午前9時30分～

内容 チョコスノーボール作り

対象 幼児、小学生とお父さん(家族で参加も大歓迎)

費用 1人150円(※お釣りのないようにご協力をお願いします)

持ち物 キッチンボウル、フライ返し、泡立て器、ゴムベラ、タッパー、飲み物



申込み 3月21日(木)までに費用をそえて児童館で随時受付

図書館へ行こう

3月の休館日

毎週月曜日、21日(木)

☎(295)1015

■貸出点数(貸出期限)

図書・雑誌・紙芝居など/1人10点まで(3週間)

ビデオ・CD・DVD・カセット/1人5点まで(2週間)

■おはなし会

日時 3月23日(土)
午後2時～2時30分

場所 図書館2階視聴覚室

内容 おはなし、絵本の読み聞かせ、紙芝居など

対象 1歳児から小学生まで。小さなお子さんは、保護者同伴でご参加ください。

■おはなしポッケ

日時 3月12日(火)、
26日(火)

午前11時～11時30分

場所 図書館1階おはなしコーナー

内容 わらべうた、手あそび、絵本の読み聞かせなど

対象 0歳児から3歳くらいの小さい子のためのおはなし会です。

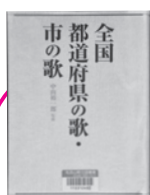
■本の紹介

『全国都道府県の歌・市の歌』

中山 裕一郎/監修

東京堂出版/出版

「みなさんは埼玉県の歌、歌えますか？ この本には、全国の都道府県歌や市歌が、成立された経緯とともにまとめられています。巻末には県歌の楽譜も掲載されているので、ちょっと口ずさんでみてはいかがでしょうか」



ほくらのキャンパス

369 毛呂山小学校



1年 亀井 朝陽くん



「むしむしランド」



「まほうのキラキラおしろ」



2年 岩上 明花音さん



3年 大野 結香さん



「雲の小学校」

■子ども映画会

日時 3月9日(土) 午後2時～3時30分

場所 図書館2階視聴覚室

定員 先着50人

内容 「トム・ソーヤーの冒険」

小さな村で大自然を元気にかけ回るトム・ソーヤーは、大人たちに毎日しかられてばかり。今日も親友のハックと大冒険の計画を立て…

『世界の夢の本屋さん』

澤井 聖一/発行者 エクスナレッジ/出版

「小さな町にも、大きな都市にも、本屋さんはいろいろな形で存在しています。それは日本だけでなく、もちろん世界中で。この本ではタイトルのとおり、世界にある素敵な「夢の本屋さん」をオールカラーで紹介しています。昔ながらの本屋さん、独創的な本屋さん、モダンな本屋さんなどなど、目白押し1冊です」



キラリ輝いています！

エミー賞受賞！ 本物より本物らしい音を求めて

世界に認められた効果音を生み出す職人

小山 吾郎さん（カナダ在住）

スタジオで効果音を入れる作業中の小山さん。アクション映画の音付けでは、車を持ち込んで、その上で飛び跳ねることもしばしば。

これまでブラッド・ピット出演の映画「ツリー・オブ・ライフ」、3月公開予定のデンゼル・ワシントン主演の「フライト」など、200本以上の作品に携わっている。

■エミー賞の栄誉に輝く

世界から注目を集める最強の裏方がいる。毛呂山町出身の小山吾郎さんは、カナダ在住のフォーリーアーティストとして名を馳せている。昨年、テレビ界のアカデミー賞と称されるエミー賞のクリエイティブ・アーツ部門（番組を裏で支える技術者らに贈られる賞）で小山さんが制作にかかわったテレビ映画『ヘミングウェイ・アンド・ゲルホーン』が最優秀音響効果賞を受賞した。特殊なスタジオで、様々な小道具を使って、ありとあらゆる音を作り出すのがフォーリー（効果音）アーティストの仕事。その音は、日常的な環境音から宇宙怪獣との戦いまで様ざま。足音の録音作業が大半を占めるというが、スタジオにはスリッパからスパイクまで約300足の靴が並ぶ。「今回受賞の作品では、打ち損じた原稿をハラリと床に落とす音にかなりの時間を割きました」と苦労の一端を話す。

Goro
Koyama

Foley Artist

■生音の世界に魅せられて

子どものころ、「ロッキー」を見てアメリカ映画に興味をもったのが原点。高校卒業時、映画制作を学べるカナダオンタリオ州の大学への留学を決意。映画監督をめざした。「当時は、英語の授業についてくのがたいへんでした。でも、家族の反対を押し切って出てきたので必死でした」と話す小山さん。大学を卒業後、なかなか就職できない日々が続いたが、カナダのフォーリーの第一人者アンディ・マルコム氏との出会いが運命を変えた。「これだ、これが俺がやりたい事だ」とその魅力に取り付かれ、彼の下で修行を重ねた。

この仕事に就いて18年。音響監督から理不尽な要求もあるというが、デジタル化の時代にあって、手作りの良さを伝える貴重な仕事。録音を単なる作業ではなく、作品を楽しむようにしていると作り手の良さを話します。今後は、ライブ上映会など、スクリーン以外の場所でも、たくさんの人に音を届け、さらには家族向けの作品も手掛けたいと語る。

10代でふるさとを離れ、懸命に生きてきた小山さんだが、ふるさとへの想いは強い。「毛呂山は僕にとっても大切な家であり、学校でもあります。ふるさとがあるということとは、とても幸せなことだとつくづく感じています」。さらに、父親への思いは特別なものがあるという。「僕にとって父の存在は大きい。一番身近なヒーローであり目標です。いつか親父になぞらせたい」と話す小山さん。留学に反対した父親が病を患い、視覚に障害をもってしまったが、それゆえに音の世界で認められたことの意義は大きいと語る。

今は家庭をもち、親となった小山さんだが、大家族で郷土料理の「ひぼかわ」の鍋を囲んで食べた味は今でも忘れていないという。ふるさとへの想いを込めて、さらなる生音の世界を極めてほしい。



フォーリーアーティスト
Foley Artist

小山吾郎さん
毛呂山町出身、39歳。カナダトロント郊外に家族5人で在住。フォーリーとは、映画やドラマで撮影後に入れる効果音のこと。日本では生音と呼ばれる。フォーリーアーティストは、身近にある小道具を使ってあらゆる効果音を生み出す職人である。



「エンジョイベースボール 積極的に自分の力を出し切る」

毛呂山ウイングス

今年で25周年を迎えた毛呂山ウイングス。参加した各種の少年野球大会では、実力を十分に発揮し、よい成績を残しています。17人の団員は、全力プレーを主眼に日々練習に励んでいます。

毛呂山ウイングスのモットーはエンジンジョイベースボール。まずは、子どもたちが野球を楽しむということ。しかし、野球を楽しく行うだけでは、満足のいくプレーはできません。自分の力を最大限に発揮してこそ納得できるのです。子どもたちは無限の可能性を秘めています。

団では、自分の力を精一杯出し切るうとする気持ちを大切にしています。また、個々の能力に合わせたアドバイスで個性を伸ばすよう心がけています。そうすることで、自分か



ら考え行動する積極性が生まれてきます。野球以外のことでも最後まで努力する気持ち

備わっています。さらに、団ではチームプレーによる協調性を育て、あいさつや道具の大切さを伝え、人として成長することをめざしています。



また、親子でも楽しめるのが当団の魅力です。デイズニードランドへの団旅行、プロ野球観戦、夏合宿、バーベキューなどさまざまなイベントを企画、実施しています。とくに親子で一緒に楽しむ、野球やパン食い競争を取り入れた親子大会は、たいへん盛り上がりがあります。野球を楽しみたい人は、光山小学校グラウンドに集まって、一緒に練習しましょう!!

練習日 土・日・祝日の午前8時～
正午
場所 光山小学校グラウンド
会費 年会費2万4000円
問合せ 毛呂山ウイングス ☎0990-407012206 神田

毛呂山歴史教室 文化財シリーズ228 おっぱ 越辺川と原始古代の営み

おっぱ

越辺川は外秩父山地に源を発し、越生町、毛呂山町、鳩山町、坂戸市などを経て、川島町で入間川に合流します。江戸時代の絵図には、現在の鳩山町石坂から上流を「おごせ川」、下流を「おっぺ川」と記しているものもあり、同じ流域でも使っていた様子が見られます。

原始古代の人びとは、川がもたらす恵みを受け、生活を営んでいたと考えられています。毛呂山町の北東部を流れる越辺川流域でも、縄文時代から古墳時代、奈良平安時代の集落が形成されていたことが発掘調査の成果から明らかになってきました。とくに越辺川を南に臨む西戸地内松の外遺跡は、今から6000年以上前の縄文時代前期から奈良平安時代までの住居跡が発見され、



松の外遺跡出土の縄文土器

古墳時代には、十数基の古墳がまわって築造されていました。前久保地内岡本団地にほど近い白綾遺跡は、大谷木川と越辺川の合流地点に張り出している台地の先端に営まれた縄文時代の集落跡です。これまでに今から4000年ほど前の住居跡が多数発見され、大量の縄文土器が出土しています。白綾遺跡で出土した縄文土器の量は、葛貫地内の新田東遺跡と並んで群を抜いており、町内屈指の大集落だったと考えられています。出土した縄文土器の中には造形美に優れた資料が多数あります。



白綾遺跡出土の縄文土器

狩猟採集中心といわれる華やかな縄文文化から弥生時代の稲作文化になると様子は一変し、毛呂山町域に限らず、越辺川上流、中流域では、人びとの生活の痕跡がほとんど見当たらないという独特の歴史をたどります。

3月16日(土)から越辺川流域1市3町合同による企画展「越辺川流域の歴史と文化」を開催します。毛呂山町歴史民俗資料館を皮切りに4つの市町を巡回する本展示会では、旧石器時代から古墳時代までの越辺川文化圏の様子を紹介します。

インフォメーション

毛呂山町役場

☎ (295) 2112

FAX (295) 0771

公共施設電話案内

■ 図書館	☎ (295) 1015
■ 中央公民館	☎ (294) 1250
■ 東公民館	☎ (295) 2277
■ 歴史民俗資料館	☎ (295) 8282
■ 総合公園体育館	☎ (294) 7179
■ ウイズもろやま(福祉会館)、社会福祉協議会	☎ (295) 3111
	FAX (295) 7258
■ 保健センター	☎ (294) 5511

日……日 時	場……場 所
定……定 員	対……対 象 者
料……料 金・費 用	
申……申 込 み	問……問 い 合 せ 先
☎……電 話 番 号	FAX……フ ァ ク ス 番 号
E……電 子 メール ア ド レ ス	
HP……ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	

電子申請用QRコード



毎月末の日曜日は納税相談
・納入窓口を開設しています

税金

休日納税相談窓口 3月24日(日)
午前9時～午後3時

場・問 役場税務課納税係 ☎ 内線 193・194

介護保険料

・後期高齢者医療保険料

休日納入窓口 3月24日(日)
午前9時～午後3時

内容 保険料の納入、口座振替の申込み(通帳と銀行届出印が必要)、納入相談

場・問 役場高齢者支援課保険料係
☎ 内線 158・159

お知らせ

年金手帳は大切に!

年金手帳(基礎年金番号通知書)は、年金の加入状況を確認するための重要な手帳です。大切に保管してください。

●年金手帳は、年金を請求するときまで使用します。共济組合の人には、基礎年金番号通知書のみが発行されている場合があります。

●就職する際、厚生年金などの加入手続きをするときには年金手帳が必要となります。

●年金に関する届け出や問い合わせ、また年金請求の際には、必ずお持ちください。

問 役場住民課国保年金係 ☎ 内線 127・128

『気になる年金記録、再確認キャンペーン』を行っています!

日本年金機構では、年金記録問題の解決に向けて、持ち主がわからない年金記録の持ち主を探しています。しかし、いまだに2200万件の持ち主不明の記録が残っています。

1件でも多くの記録が本来の持ち主につながることを目指し、平成25年1月末より、集中的な取り組みである「気になる年金記録、再確認キャンペーン」を開始しました。

「自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのでないか」と思われる人は、川越年金事務所までご相談ください。

問 詳細は日本年金機構のホームページでご確認ください。

問 川越年金事務所 ☎ 24212657、ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル ☎ 0570-0581555(050)または070から始まる電話でおかけになる場合は ☎ 03-6700-1144、月曜日(金曜日(午前9時～午後8時)第2土曜日(午前9時～午後5時)) ☎ http://www.nenkin.go.jp

『まきばの湯』入湯補助終了

サイボク天然温泉「まきばの湯」の閉館に伴い、当施設の利用に対する毛呂山町国民健康保険入湯施設としての利用補助は終了とさせていただきます。

問 ききました。役場住民課国保年金係 ☎ 内線 127・128

『越辺川流域の歴史と文化』
～旧石器時代から古墳時代前期～

第1回 1市3町合同企画展

外秩父山地に源を発する越辺川は、越生町、毛呂山町、鳩山町、坂戸市を経てやがて入間川へと注ぎます。越辺川に育まれた1市3町の原始古代の歴史、地域の特色を発掘された遺跡と出土資料で紹介されます。次の会場を巡回しますので、ぜひご覧ください。

【3月16日～5月12日の会場】

毛呂山町歴史民俗資料館

【5月16日～21日の会場】

坂戸市文化会館ふれあ

【5月27日～6月27日の会場】

国保運営協議会委員紹介

毛呂山町国保運営協議会委員が平成25年1月1日から平成26年12月31日までの2年間の任期で委嘱されました。また、会長に関口弥一さん、副会長に高坂純一さんがそれぞれ選出されました。

被保険者代表	保険医等代表	公益代表
武藤 暢子	柴崎 淳夫	関口 弥一
山口 正昭	小林 正幸	高坂 純一
荻野 淳子	奥田 晴美	岩崎 健生

☎ 役場住民課国保年金係 ☎ (295) 2112 内線 127・128

鳩山町多世代活動交流センター
【6月29日～7月18日の会場】
越生町中央公民館

☎ 歴史民俗資料館 ☎ 295
182822

有害鳥獣の捕獲を行います

☎ 3月16日(土)～4月21日(日)

内容 イノシシ・アライグマ・カラスなどの捕獲

区域 滝ノ入・阿諏訪・大谷木・宿谷・権現堂・葛貫・小田谷・毛呂本郷・長瀬の一部地内(調整区域)

※捕獲については、おもに土曜日に実施します。銃・箱

いずもいわい 出雲伊波比神社 『春のやぶさめ』

出雲伊波比神社の春まつりは、午前での式典にはじまり、お雛子の奉納も行われます。午後からは、『春のやぶさめ』が奉納されます。春のやぶさめは、秋のやぶさめと異なり、3～6歳の幼児が乗り子となって、馬場に据え付けられた的の前で矢を射る『願的』という神事のみが行われます。

とき 3月10日(日)
付祭り(毛呂本郷雛子)は午前10時30分ごろ
祭馬到着は午後1時30分ごろ
当番区：第三祭礼区(大師1区)

ところ 出雲伊波比神社
主催 やぶさめ保存会



兜をかぶってポニーに乗ってみよう!
対象 3歳～12歳くらい
時間 午前11時～午後1時30分
料金 200円
定員 100人

☎ 歴史民俗資料館 ☎ (295) 8282

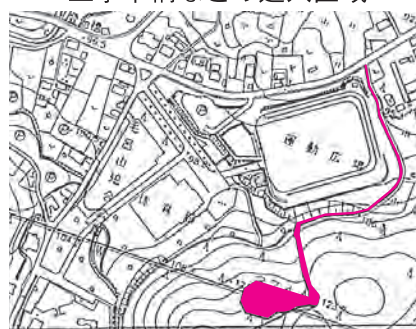
毛呂山総合公園グラウンドの外周道路の通行について

東京電力株式会社で実施している「50万ボルト西上武幹線新設工事」にともない本年3月から平成26年3月までの期間、毛呂山総合公園内にある鉄塔の立替工事が実施されます。

また、この工事に伴い公園内の外周道路を工事車両などが出入りしますので、通行に

わなを使用しますので、くれぐれもご注意ください!
☎ 役場産業振興課農林係 ☎ 内線171・172

工事車両などの進入区域



☎ 役場管財課財産管理係 ☎ 内線543

は、十分ご注意ください。工事中ご迷惑をおかけいたしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

第19回文化フェスティバル

☎ 生涯学習課学習支援係 ☎ (295) 2112 内線 521

日時 3月9日(土)展示部門
10日(日)展示部門
舞台部門
午前10時～午後4時
会場 ウィズもろやま(福祉会館)
内容 毛呂山町文化協会に加入している団体が、日ごろの活動の成果を発表します。
展示部門 華道、絵画、写真、俳句、美術工芸など
舞台部門 日本舞踊、新舞踊、ダンス、民謡、人形劇など
主催 毛呂山町文化協会

春季映画会

☎ ウィズもろやま(福祉会館) ☎ (295) 3111

日にち 3月3日(日)
場所 ウィズもろやま(福祉会館)ホール
上映開始時間
①午前10時から ②午後1時30分から
※開場は上映開始の30分前です。
内容 映画上映「トイ・ストーリー3」
入場料 無料
主催 毛呂山町教育映画研究会、毛呂山町福祉会館
後援 毛呂山町コミュニティ協議会、毛呂山町教育委員会

募集します

『レセプト点検および整理を行う臨時職員』の募集

国保年金係では、レセプト（診療報酬明細書）の点検および整理を行うための臨時職員を募集します。

レセプト点検は、資格の確認、重複請求・受給の有無のほか、算定誤りなどについても点検し、適正に処理することにより、国民健康保険財政の健全化を図るものです。

募集人数 1人

応募資格 おおむね20歳から60歳の人で、医療事務に関して意欲のある健康な人（医療事務有資格者）

勤務日時 週20時間程度（月曜日から金曜日まで）

勤務場所 役場住民課国保年金係

賃金 時給820円

採用日 4月1日(月)

応募方法 2月25日(月)から3月8日(金)までに履歴書（写真貼付）を役場住民課国保年金係に提出

問い合わせ 役場住民課国保年金係
内線126

町税徴収事務嘱託員募集

勤務内容 電話による町税納付勧奨および内部事務

募集人数 1人

応募資格 普通自動車運転免許を有し、パソコン操作に慣れている人

勤務日時 週2日、午前8時30分～午後5時15分

報酬 月額5万7000円

採用予定日 4月1日(月)

応募方法 2月25日(月)から3月8日(金)までに履歴書（写真貼付）を役場税務課納税係に提出

問い合わせ 役場税務課納税係
内線198

デイサービスセンター 臨時職員募集

①介護職員

勤務内容 利用者の介護

募集人数 若干名

応募資格 介護福祉士、ホームヘルパー2級以上のいずれかの資格を有する人または資格取得見込みの人（要普通自動車免許）

勤務日時 月～土曜日（週3日）午前8時45分～午後5時

賃金 時給900円（2年目以降920円）

②運転手

勤務内容 利用者の送迎および介助補助など

募集人数 若干名

応募資格 普通自動車運転免許を有する人

勤務日時 月～土曜日（週3日）午前8時30分～10時15分および午後3時30分～5時

賃金 時給900円

【共通事項】

勤務場所 毛呂山町デイサービスセンター（川角303-13）

採用予定日 4月1日(月)から

応募方法 3月15日(金)までに履歴書（写真貼付）および資格証明書の写しを社会福祉協議会（福祉会館内）へ提出

問い合わせ 毛呂山町社会福祉協議会
☎295-3111

臨時保育士（常勤的雇用・産休代替雇用、短時間雇用）募集

①常勤的雇用臨時保育士（町立保育園）

募集人数 2人

勤務日時 月～金曜日（実働7時間45分/1日）午前7時から午後7時までのシフトが可能

トが可能な人※土曜日は午前中勤務で交替制

賃金 時給1200円

②産休代替臨時保育士（町立保育園）

募集人数 1人

勤務日時 月～金曜日（実働7時間45分/1日）午前7時から午後7時までのシフトが可能

賃金 時給1000円

③短時間勤務保育士（町立保育園）

募集人数 4人（午前4時間勤務2人/午後6時間勤務2人）

勤務時間 月～金曜日午前7時～午前11時（実働4時間）

午後1時～午後7時（実働6時間）

賃金 時給900円

④短時間勤務保育士（子育て支援センター）

募集人数 2人

勤務時間 月～金曜日午前9時～午後4時（実働6時間）

賃金 時給900円

▲共通事項▼
応募資格 保育士資格を有する人

勤務場所 町立保育園（旭台保育園・ゆずの里保育園）
子育て支援センター（ゆず

の里保育園内)

採用日 4月1日(月)

応募方法 3月12日(火)までに

履歴書(写真貼付)および
保育士証の写しを役場子ど
も課まで提出

選考方法 面接試験

☎ 役場子ども課保育係
内線137・138、子育て
支援係☎内線139

**短時間勤務職員募集
(子育て支援室)**

募集人数 2人

応募資格 子育てに関し知

識・経験を有する人

勤務日時 週3日(原則月・

水・金)午前9時30分〜午
後3時30分(実働5時間)

勤務場所 子育て支援室(東

公民館内)

賃金 時給800円

採用日 4月1日(月)

応募方法 3月12日(火)までに

履歴書(写真貼付)を役場
子ども課まで提出

選考方法 面接試験

☎ 役場子ども課子育て支援
係☎内線139

**地域包括支援センター
臨時職員募集**

勤務内容 高齢者の訪問、相

談業務など

募集人数 1人

応募資格 正看護師・介護支

援専門員いずれかの資格を
持ち、普通自動車運転免許
を有する人

勤務日時 月〜金曜日(午前

8時30分〜午後5時15分)
賃金 時給1400円

採用期間 平成25年4月1日

〜平成26年3月31日

応募方法 3月12日(火)までに

履歴書(写真貼付)および
資格の証明となるものの写
しを役場高齢者支援課に提
出

☎ 役場高齢者支援課高齢者

福祉係☎内線118

**総合公園体育館
臨時職員募集**

勤務内容 受付業務および施

設管理業務

募集人数 ①日勤/2人、②

夜勤/3人

応募資格 18才以上の健康で

長期間勤務可能な人

勤務時間 ①日勤/午前8時
30分〜午後5時15分(週5

日間、火曜日から日曜日の

うち指定された日) ②夜

勤/午後5時〜9時45分

(週5日間、火曜日から日

曜日のうち指定された日)

勤務場所 毛呂山総合公園体

育館(毛呂山町大字大谷木

443番地)

賃金 ①日勤/時給820円

②夜勤/時給870円

採用予定日 4月2日(火)から

応募方法 3月8日(金)までに

履歴書(写真貼付)を役場

5階生涯学習課まで提出

☎ 教育委員会生涯学習課☎

内線523

情報交換

**養光保育園『子育て広
場・育児相談』**

☎ 3月19日(火)午前10時〜11

時 内容/▽分室(0歳児)

ペープサート、健康について

▽本園(1歳児から) パネル

シアター、簡単なオモチャ作

り 対/未就園児の親子 料

/無料 申・問/養光保育園

☎276-1473に申込み

『手びねりの会』会員募集

私たちと一緒に世界であつた
たひとつの陶器を作りません
か? 初心者の人にも丁寧(ていねい)
に指導します。
☎ 3月から11月の第2水曜

日(成型)第2木曜日(仕上げ)

午後6時30分〜9時30分 場

/中央公民館 会費/年間1

万5000円(入会金なし、

指導料・粘土代・釉薬代・焼

成費含む) 申・問/☎29

4-4976佐々木(不在時

は留守電へ氏名電話番号を。

折り返し連絡します。)

**『フォトフレンド毛呂山
第19回写真展』開催**

フォトフレンド毛呂山の会
員23人の1年間の活動成果と
して個性あふれる作品60数点
を展示します。ぜひご高覧く
ださい。

☎ 3月15日(金)〜17日(日)午前

9時〜午後6時 場/中央公

民館展示室 問/☎294-

9273多和田

受賞おめでとうございます

(埼玉県表彰) シラコバト賞

~日常、身近なところで住みよい地域
社会の実現のため、積極的実践活動を
地道に続けている活動と功績を顕彰~

大野文允(ふみよし)さん (第二団地)

秋庭利弘(あきにわたしひろ)さん (むさしの自治会)

丸山カツ子(まるやま)さん (第十三団地)

ご参加を

大学の開放授業講座の 受講生募集

55歳以上の人を対象に、16の大学がさまざまな分野の科目を開放し、一般の学生と一緒に学ぶ機会を提供します。

募集開始 2月15日(金)から

期間 おおむね4月～8月

対 55歳以上の県民

場 埼玉大学(さいたま市)、城西大学(坂戸市)など県内15大学および都内1大学

科目 経済政策、政治学、社会福祉、語学など

料 各科目1万円程度

申 埼玉県ホームページ(HP) <http://www.pref.saitama.lg.jp/page/4-rikarento.html> の募集案内をご確認のうえ、各大学へ直接申し込み

問 埼玉県高齢介護課 ☎048-8330-3263

古典文学講座&春の文学散歩 『平家物語〜桜道を歩いて〜』

日 【講座】4月2日(火)、18日(木)、25日(木)、5月2日(木)

午前10時～正午、【文学散歩】4月4日(木)午前8時30分

分～午後6時(予定)

場 【講座】図書館2階視聴覚室、「文学散歩」深谷市

講師 利根川発(のぶ)さん

対 毛呂山町在住・在勤・在学の人

定 先着30人

参加費 3000円(昼食代、保険代込み)

内容 講座は平家物語を学び、文学散歩では深谷市にある歌碑と桜道を散策します。

申 3月14日(木)午前9時30分から受付(電話可)

問 図書館 ☎295-1101

家族介護教室 『福祉用具なんでも相談会』

日 3月20日(祝)午前10時～正午

場 特別養護老人ホームななふく苑(西大久保766番地1)

内容 自宅で利用できる福祉用具についての講演・展示・体験・相談

講師 飯田安彦さん(タスキンヘルスレント福祉用具専門相談員)

料 無料

その他 先着30人
どなたでも参加でき



Rainbow

レインボーニュース

KAWAGOE
SAKADO
TSURUGASHIMA
HIDAKA
KAWAJIMA
MOROYAMA
OGOSE



川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・川島町・毛呂山町・越生町を結ぶ虹の懸け橋

緑を守るために⑦ 川島町の取組

豊かな自然と調和した都市圏の形成を目指して、自然を守り育てる活動がレインボーエリアの各市町で始まっており、毎年度1回、「緑を守るために」と題し、各市町の取組を広報紙で紹介しています。7回目となる今年度は、川島町の取組について紹介します。

都会に一番近い農村

川島町は、名前のとおり、四方を荒川、入間川、越辺川、市野川などの河川に囲まれた町で、多くの自然が残り、水と緑豊かな自然の残る輪中の里です。平坦な土地は、昔から豊富な水による稲作が盛んで、小江戸川越に近く、お蔵米を献上していました。都会に一番近い農村のイメージが色濃く出ている町です。

三ツ又沼ピオトープ

かつて、入間川が荒川に合流していた流れのなごりが三ツ又沼ピオトープです。河川の形態も町の歴史とともに変化し、70年前に付け替えをして現在の姿になりました。

荒川の河口(東京湾)から上流に48キロメートルのぼったところ、上尾市、川越市、川島町の境の荒川河川敷を公有地化し、整備した自然公園です。平成13年4月に三ツ又沼ピオトープ(野生生物の生息空間)約13ヘクタールを4年の歳月をかけ完成させました。三ツ又沼とそのまわりには、昔から植物が豊かに茂り、オオタカやイタチ、トンボなどたくさんの生き物が暮らしています。その中では、「埼玉県の蝶」であるミドリシジミが見られます。四季をとおして、いろいろな生物が現れるので、一度、散策してみてください。



三ツ又沼ピオトープ

ハンノキプロジェクト

ミドリシジミの幼虫のえさとなるハンノキが減りつつあることから、荒川の自然再生を目的とした「荒川ハンノキプロジェクト」が行われています。この活動は、地元の小中学生がハンノキを種子から育てて、苗を植えるものです。夏には、『ミドリシジミに会える夕ぐれの観察会』も行われています。



ハンノキプロジェクトに取り組む小学生

問 川島町役場まち整備課 ☎299-1763

ます。なお、手話通訳・要約筆記が付きまます。

申・問 地域包括支援センター
ななななく苑支所 ☎ 276-5311・FAX 276-5315 (高橋・狩野)

毛呂山菊花会 「菊作り講習会」

日 3月から10月までの毎月
第2日曜日午前9時〜正午
(全8回)

場 中央公民館

内容 盆養・盆栽を中心にした菊づくりの講習

料 無料

※申込み不要。3月10日(日)に直接会場へお越しください。

問 教育委員会生涯学習課 ☎ 内線522

ご相談を

入間西障害者相談支援センター出張相談

日 3月6日(水)午前10時〜正午

場 役場相談室

対 障害(身体・知的・精神)のある人やその家族

相談内容 生活上の諸問題など

※申込み不要。直接会場へ。

ふれあい中央公民館

問 中央公民館 ☎ (294) 1250

おじいちゃん、おばあちゃんにいろいろな遊びを教えてください。

日時 3月2日(土)午後1時30分〜3時30分

場所 中央公民館

参加料 無料

内容 昔の遊びコーナー(こま、ベーゴマ、竹馬、羽根つき、折紙など)

対象 児童・園児(親子でも可)

※事前の申込みは必要ありません。当日、中央公民館へ直接遊びに来てください。

不動産鑑定士による不動産の無料相談会

問 役場福祉課障害福祉係 ☎ 内線116・117、FAX 9512126

日 4月6日(土)午前10時〜午後4時

場 さいたま浦和会場/さいたま市浦和コミュニティセンター第6集会室、川越会場/丸広百貨店川越店8階バンケットルーム

問 (社)埼玉県不動産鑑定士協会 ☎ 048-838-0483

遊ぼう!学ぼう!「放課後子ども教室」で ~平成25年度参加者募集~

問 教育委員会生涯学習課学習支援係 ☎ (295) 2112 内線 520

子どもたちが心豊かに健やかに^{はぐく}育まれる環境づくりを目的として、放課後や週末などに公共施設を活用し、地域の皆さんが安全で、安心な子どもたちの居場所を運営しています。子どもたちとともに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などの取組を実施します。平成25年度も下記の2教室で開設します。

開催場所・教室名	開催日	開催時間	定員
毛呂山町東公民館「子ども教室」	原則毎週土曜日 (3回程度/月)	午前10時〜午後3時	40人
毛呂山町立図書館「木曜のあそびクラブ」	原則毎週木曜日 (3回程度/月)	午後3時〜5時30分	40人

- ・ **活動内容** 室内外での遊び、宿題支援、体験活動、交流活動
- ・ **参加対象** 町内に在住する小学生(両教室参加登録も可)
- ・ **参加費** 無料(ただし、保険料や体験活動などを実施する際の材料費は、個人負担となります)
- ・ **スタッフ** 子どもたちが安全・安心に楽しく過ごせるように、地域の大人を中心に構成されるコーディネーター、安全管理員、学習アドバイザーなどのスタッフを配置します。
- ・ **参加方法** 参加申し込みは、事前説明会後に手続きを行ってください。

※子どもの送迎については、保護者で責任をもってお願いします。

事前説明会

放課後子ども教室の概要や、学習の内容および注意事項などの説明を実施します。

保護者の出席をお願いします。(参加できなかった人は、生涯学習課から説明を受けてください)

○「子ども教室」事前説明会

日時 3月9日(出) 午前10時 場所 毛呂山町東公民館 視聴覚室

○「木曜のあそびクラブ」事前説明会

日時 3月16日(出) 午前10時 場所 毛呂山町立図書館 視聴覚室

※事前説明会終了後、「参加登録申込書・同意書」をお渡しします。

レインボー情報

平成25年
『梅オーナー』募集

越生町観光協会では、越生町の特産「梅」に親しんでいただくために、花見から収穫までを楽しんでいただく「梅オーナー制度」を実施しています。

越生の梅の花は香り高く、その実は果肉が厚く梅酒や梅

干しに最適です。

募集本数 先着60本（1人1本）

料金 1本1万2000円（収穫最低保証20キログラム）

※料金納付後のキャンセルは返金いたしません。

※天候不順などにより最低保証が収穫できない場合は全額返金します。

【甲】梅オーナー期間 申込みから平成25年の梅の収穫（6～7月ごろ）まで
電子メール、ファクス、

はがきにて、「平成25年梅

オーナー申込」、郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望する木の種類を明記し、越生町観光協会事務局（〒350-0494 埼玉県入間郡越生町大字越生900-2）まで申込み。

【問】越生町観光協会事務局（越生町産業観光課内）
292-3121・FAX 292-3351・E keizai@town.ogose.saitama.jp

毛呂山・越生・鳩山公共下水道事業の計画区域の拡大について

毛呂山・越生・鳩山公共下水道事業は国の許可を得て事業を進めています。

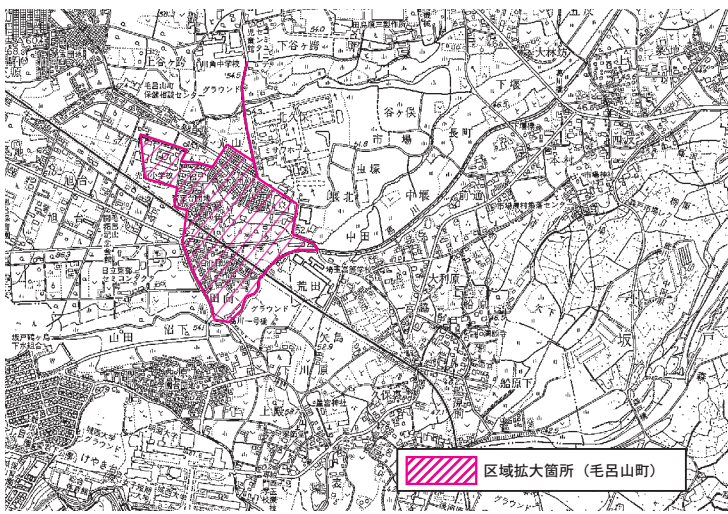
今回、公共下水道の整備の進捗状況に合わせて、計画区域を拡大しましたのでお知らせします。

住環境の改善や河川などの公共用水域の水質保全を図るため、効率的かつ計画的に整備を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

計画拡大区域（図面参照）

・下川原処理分区

毛呂山町大字市場、下川原の各一部（角木団地・日化団地）



【問】毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 ☎ (294) 9333

地震に強い家づくり 『被災建築物応急危険度判定制度をご存知ですか？』

今回は地震発生後、二次的災害の防止を図るため、被災建築物を調べる応急危険度判定士の業務をご案内します。

被災建築物応急危険度判定とは、大規模な災害が発生する大地震により被災した建築物を調べ、その後に発生するさらなる余震などによる倒壊の危険性、外壁、看板やガラス窓などの落下、付属設備・機器の転倒・落下などの危険性を判定することにより、人命にかかわる二次的災害を防止することを目的としています。判定結果は建築物の見やすい場所に表示され、居住者はもとより付近を通行する歩行者なども、その建築物の危険性について知ることができます。

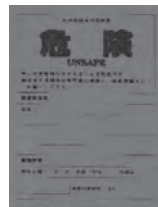
応急危険度判定士が建築物を調べる事項については、罹災証明のための調査や被災建築物の恒久的使用の可否を判定するなどの目的で行うものではありません。

また、応急危険度判定士が行う判定は、被災した町に設置された災害対策本部からの要請によって実施されます。その際の応急危険度判定士は、ボランティアとしての協力となり、民間の建築士などの人たちに、応急危険度判定に関する講習会を受講してもらうことで、知事が養成、登録を行っています。

以上のように応急危険度判定の性格をご理解いただき、日ごろの震前対策をお願いします。

■判定の結果表示

見やすい位置に下の「判定ステッカー」（A3版）を貼付します。



赤



黄



緑

判定ステッカーは、建築物の棟ごとに表示を行います。特に注記欄には、何が原因で判定結果（危険など）になったのかが記入してありますので、建築物を利用する場合の参考にしてください。

【出展】埼玉県ホームページ「被災宅地応急危険度判定とは」
HP <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/oukyuukiken.do/oqgaiyou.html>

【問】役場まちづくり整備課開発建築係 ☎ 内線 144・145

東日本大震災関連情報掲示板

保育園給食の放射性物質検査について

町立保育園の給食について、1月の検査では、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに検出されませんでした。
 ※検出されなかったとは、検査機器で測定できる定量下限値「10ベクレル」未満であることを示しています。
 ☎ 役場子ども課 ☎内線 137・138

学校給食の放射性物質検査について

学校給食について、1月の検査では、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに検出されませんでした。
 ※検出されなかったとは、検査機器で測定できる定量下限値「10ベクレル」未満であることを示しています。
 ☎ 学校給食センター ☎ (294) 2242

毛呂山の水道水は安全です

1月31日、若林浄水場において、放射線量測定を行いました。その結果、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに不検出となりましたのでお知らせします。
 ☎ 役場水道課 ☎内線 165

「東日本大震災義援金」へのご協力ありがとうございます

東日本大震災義援金へ、多くの皆さまから温かいお気持ちをお寄せいただきまして、ありがとうございます。
 1月31日現在、義援金額 8,252,392 円のご協力をいただいております。引き続き皆さまのご協力をお願いします。
 ☎ 日本赤十字社埼玉県支部毛呂山町分区分
 (役場福祉課地域福祉係内) ☎内線 111・112

『毛呂山町暴力団排除条例』を制定しました

暴力団排除を推進するため、町の暴力団排除に関する必要事項を定めた『毛呂山町暴力団排除条例』を制定し、平成25年1月1日から施行しました。

この条例は、平成23年8月1日に施行された『埼玉県暴力団排除条例』を補完するもので、県の条例で定義していない町、町民などに関することを規定しています。

『毛呂山町暴力団排除条例』の主な内容

【基本理念】

- ・暴力団排除活動は①暴力団を恐れない、②暴力団に資金を提供しない、③暴力団を利用しない、④暴力団員または暴力団関係者と不適切な関係を有しないようにするの4項目を基本として推進していきます。
- ・暴力団排除活動の推進のために、町、町民および事業者は連携協力をしていきます。

【町、町民、事業者の責務】

- ・町は、埼玉県や関係機関と連携し、暴力団排除活動に関する施策を総合的に推進します。
- ・町民や事業者は、町が推進する暴力団排除に関する施策に協力するよう努めます。

【町の事業における措置】

- ・町は、暴力団の活動を助長したり、暴力団の利益に

なったりすることがないように、公共工事やその他の事業に暴力団が介入しないよう必要な措置を講じます。

【青少年に対する教育のための措置】

- ・中学校において、「暴力団排除活動の重要性を認識し、暴力団に加入せず、及び暴力団による犯罪の被害を受けないようにするための教育」を必要に応じて行うよう適切な措置を講じます。

町、警察、町民、事業者が一丸となり、暴力団の存在しない安全で安心な毛呂山町を目指しましょう。

暴力団に関する相談

西入間警察署 ☎ (284) 0110 または (公財) 埼玉県暴力追放薬物乱用防止センター ☎ 048 (834) 2140

☎ 生活環境課交通防犯係 ☎ (295) 2112 内線 213

山根荘趣味の会等定例行事

3月の休館日	2日 3日 9日10日16日17日 20日23日24日30日31日	三味線・民謡の会	7日14日
ゲートボール	(大会 4日)	手芸の会	13日27日
ペタンク	(大会19日)	カラオケ同好会	4日18日 (厚年カラオケ) 22日
声を出す会	6日	吟友会	13日27日
謡寿会	12日26日	書道の会	13日27日
民謡同好会	11日25日	舞わかば会	13日27日
俳句の会	8日22日【季語 啓蟄(けいちつ)、春の空(はるのそら)】	FDカトレア	8日22日
囲碁・将棋の会	1日 6日 8日13日15日22日 27日	健康体操	18日
お茶の会	1日15日	楓の会	8日
茜会(お花)	11日25日	押し花の会	4日11日
ダンス同好会	1日15日	桜扇の会	11日25日
ぎんれい会(大正琴)	1日15日	P C クラブ	18日
		光華の会	6日

山根荘は、町内在住で60歳以上の人でしたら、どなたでも無料でご利用になれます。

リサイクル情報

●ゆずりたい品物

- ・スノーボード(中古・無料)・学習机(中古・無料)・タイヤラック(無料)・ひな人形5段一式(中古・無料)・ダンロップスノータイヤスチールホイール付4本(相談)・キャノンプリンターインクBCI-6(新品・無料)・ひな人形7段(通常より大きめ)(中古・無料)・柔道着4号(168cm~177cm)(新品・無料)・衣類乾燥機(無料)

●ゆずってほしい品物

- ・毛布(相談)・地球儀(無料)

紹介したい品物がありましたら、お気軽にお申し込みください。また、交渉が成立した場合には、必ずご連絡ください。

掲載期間 3か月

☎・☎ 役場産業振興課商工観光係 ☎内線 175

※行事日程などについては、都合により変更する場合があります。
 ※上記の趣味の会に入会を希望する人は、下記までご連絡ください。

☎ 老人福祉センター山根荘 ☎ (294) 5545

日	月	火	水	木	金	土
施設のお休みマーク ㊦図書館 ㊧歴史民俗資料館 ㊨児童館 ㊩町内体育施設（総合公園体育館・グラウンド、大類グラウンド・ソフトボールパーク、川角公園、西戸・川角・岩井・目白台各グラウンド、弓道場）			場=場所		1	2
3 ㊨	4 ㊦㊧㊨㊩	5	6	7	8	9
・4月分総合公園予約日 場 総合公園 ・春季映画会 場 ウイズもろやま(福祉会館)→P15 ・歴史民俗資料館まつり 場 歴史民俗資料館	・健康づくり教室 場 東公民館	・幼児クラブ火曜コース 場 児童館 ・体育施設 4月分調整会議 場 総合公園	・入間西障害者相談支援センター出張相談会 場 役場→P19 ・びよんびよん広場 場 児童館→P11	・幼児クラブ木曜コース 場 児童館 ・健康づくり教室 場 東公民館		・ふれあい中央公民館 場 中央公民館→P19 ・ペタンク大会 場 大類グラウンド
10 ㊨	11 ㊦㊧㊨㊩	12	13	14	15	16
・文化フェスティバル 場 ウイズもろやま(福祉会館)→P15 ・春の流鏝馬 場 出雲伊波比神社→P15	・健康づくり教室 場 東公民館	・幼児クラブ火曜コース 場 児童館 ・おはなしポッケ 場 図書館→P11		・健康づくり教室 場 東公民館 ・子育てサロン 場 東公民館 ・幼児クラブ木曜コース 場 児童館	・中学校卒業式 場 各町立中学校	・木曜のあそびクラブ事前説明会 場 図書館→P19
17 ㊨	18 ㊦㊧㊨㊩	19	20 春分の日 ㊨	21 ㊦㊧	22	23
	・健康づくり教室 場 東公民館			・健康づくり教室 場 東公民館	・小学校卒業式 場 各町立小学校	・父親クラブ 場 児童館→P11 ・おはなし会 場 図書館→P11
24 ㊨	25 ㊦㊧㊨㊩	26	27	28	29	30
・休日納税相談・納入窓口 場 役場→P14	・健康づくり教室 場 東公民館	・小・中学校修了式 場 各町立小・中学校 ・町立保育園卒園式 場 各町立保育園 ・おはなしポッケ 場 図書館→P11	・びよんびよん広場 場 児童館→P11	・子育てサロン 場 ウイズもろやま(福祉会館)	・子宮頸がん予防教室 場 保健センター→P23	
31 ㊨						

3月の相談コーナー

法律相談

■弁護士（要予約）
3月14日(木)、25日(月)
13:30～16:00

■行政書士
3月21日(木)
10:00～15:00

場 所 役場会議室
問 合 せ 総務課自治振興係
☎内線 313
土地家屋のトラブル、交通事故、金銭貸借や補償、相続問題など

人権・行政相談

3月14日(木)13:30～16:00
場 所 役場会議室
問 合 せ 総務課自治振興係
☎内線 313
人権問題、行政に関する苦情など

教育相談

月～金 10:00～16:30
場 所 教育センター
電話相談番号☎(295)2525
不登校、いじめ、しつけなど

心配ごと相談

毎週水曜日10:00～12:00
場 所 ウイズもろやま(福祉会館)
問 合 せ 社会福祉協議会
☎(295)3111
生活上の悩み、困りごとなど

消費生活相談

産業振興課では、消費生活全般に関する相談・情報提供を行っています。
毎週水曜日10:00～15:00は、消費生活コンサルタントが相談を受け付けます。
問 合 せ 産業振興課☎内線 175

税務課からのお知らせ

3月は年度末です。
納め忘れの税金はありませんか？
税金は早めに納めましょう！



保健センターからの お知らせ

申込み・問合せ・実施場所
保健センター ☎ 049(294)5511



健康相談



成人健康相談（心と体の相談）

3月 5日(火) 9:00～12:00 場 保健センター

3月19日(火) 9:30～11:30 場 役場ホール

電話相談 月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00



子ども

乳幼児の予防接種

B C G 予防接種 3月12日(火) 甲3/ 5(火)から

麻しん風しん(MR)予防接種 3月 7日(木) 甲2/28(木)から

三種混合 3月11日(月) 甲3/ 4(月)から

日本脳炎 3月 1日(金) 甲2 /22(金)から

3月25日(月) 甲3/18(月)から

乳幼児健診※対象者には個別に通知します。

4 か月児健診 3月 4日(月) 対H24.10生まれの児

10 か月児健診 3月 5日(火) 対H24. 4生まれの児

1 歳6 か月児健診 3月14日(木) 対H23. 8生まれの児

3 歳児健診 3月15日(金) 対H21. 9生まれの児

つくしんぼ（赤ちゃん）サロン

日 時 3月12日(火)

10:15～11:30（受付は10:00～10:15）

内 容 親子遊びの紹介、参加者の交流

対 象 3か月～1歳3か月の第一子



麻しん風しん混合（MR） の予防接種はお済みですか？

今年度の麻しん風しん混合（MR）予防接種第2期（就学前）、第3期（中学校1年生相当）、第4期（高校1年生相当）の接種期限は3月31日までです。この期間を過ぎると、公費（無料）での接種ができなくなりますので、まだ、お済みでない場合は早めに接種してください。

ご不明な点は、保健センターまでお問い合わせください。



「子宮頸がん^{けい}予防教室」

～未来のために、今予防できること～

子宮頸がんは、特に20～30代の若い女性に急増しており、生命はもちろんのこと、妊娠や出産の可能性まで奪ってしまうこともある病気です。子宮頸がんは、すべての女性に起こりうるもので、立ち向かうことのできる病気です。予防ワクチンの接種や定期的な検診によって予防や早期発見ができます。ぜひ、この機会に「子宮頸がん」について正しい知識をつけ、一緒に考えてみませんか？ 親子での参加（中学生～高校生）もお待ちしております！！

日 時 3月29日(金)13:30～15:00

内 容 子宮頸がんの知識、予防法（HPVワクチンなど）

講 師 佐藤加寿子さん（埼玉医科大学病院産婦人科助教）

場 所 保健センター

持ち物 筆記用具

定 員 先着30人

料 金 無料

申込み 2月22日(金)から保健センターで受付（電話可）



子宮頸がんワクチン予防接種について

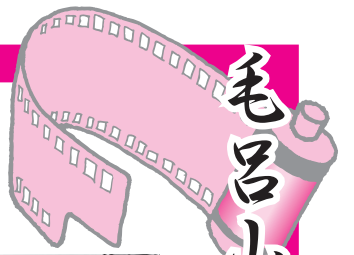
現在、町では子宮頸がんワクチンの予防接種を、中学校1年生から高校1年生相当の女性に全額公費による助成を実施しています。このワクチンは、合計3回の接種が完了するまで6か月必要となります。現在、高校1年生で助成対象期間内に接種を受けるためには、遅くとも3月中に初回の接種を受ける必要があります。接種を希望する人は、早めに指定医療機関に予約のうえ、予防接種を受けてください。（高校2年生になってから接種を始める場合は、助成の対象になりません。）

なお、接種の際には、予診票が必要になります。希望者は、保健センターまで請求をしてください。

3月の在宅当番医 9:00～12:00

日にち	医療機関名	専科	住所	電話
3/20(祝)	柴崎皮膚科医院	皮膚科・形成外科	中央4-19-12	295-6628

※埼玉医科大学病院（毛呂本郷38 ☎ 276-1465）は、救急部が日曜・祝日を問わず救急患者を受け入れています。



現在の風景

毛呂本郷交差点付近の商店街
昭和40年代ごろ（新井達夫さん提供）

毛呂本郷交差点東側の県道から写した商店街の写真です。昭和40年ごろの写真には、道路を横断するように飾りつけが施され、活気が感じれます。現在は多くのお店が建替えられ、看板の装飾など、かなり様変わりしました。

募集中

昭和60年代ごろまでの昔の写真を募集しています。ご提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎(295)2112内線332までご連絡ください。

徒然歳時記

ふくじゅそう
福寿草

春を告げる花の代表である福寿草。そのためか元日草や朔日草の別名をもっています。江戸時代より多数の園芸品種も作られて、緋色や緑色の花をつける品種もあります。正月にはヤブコウジなどと寄せ植えにした植木鉢が販売されています。ただ、一時、環境省レッドリストで絶滅危惧II類にランクされたことがあるため、希少な植物といえます。また、根には強心作用、利尿作用があり民間薬として使われることがあります。しかし、毒性が強くアドニンという成分が含まれていて、安易に食すと危険です。地面から芽を出したばかりのころは、フキノトウと似ているため、間違えて食べ、中毒を起こすこともあるそうです。



また、福寿草は南天の実とセットで『難を転じて福となす』という縁起物の飾り付けがされることがあります。名前も、めでたい「福寿（幸福と長寿）」の草の意があり、旧暦の正月（2月）ごろに咲き出すことから、新年を祝う花として、おめでたい名前がつけられたものと思われます。しかし、寒さに耐えて、氷を突き破り咲くその姿は、韓国ドラマのタイトルになるなど、愛憎劇に引用されています。でも、最後は幸せを招いてくれるものとなってほしいものです。難儀なことに直面しても、臆することなく事にあたれば、必ず道は開けると信じたいものです。

編集後記 小山吾郎さんから、忘れられないふるさとの料理として「ひぼかわ」をあげてくれましたが、『ひも』ではなく『ひぼ』と教えてくれたことに、同郷なのだと改めて実感しました。(B)

わがやのアイドル



くらち ゆうな
倉地 結菜ちゃん
(3歳)

いつも元気で、笑顔を見せて、日々成長していく姿は、微笑ましく思います。

これから、たくさんの経験をして、すくすく、のびのびと過ごしていきましょう！



ほそごえ ゆうせい
細越 悠聖くん
(1歳4か月)

いつも、あなたの笑顔がみんなを幸せにしています。これ

からも笑っていてね。楽しい毎日を過ごしましょうね。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。

申・問 役場秘書広報課 ☎(295)2112内線332

人口 35,793人(-41人)
【男17,847人(-13人) 女17,946人(-28人)】
世帯 15,610戸(-12戸)
※平成25年2月1日現在(カッコ)内は前月比

□広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。



環境に優しい再生紙と植物油インキを使用しています。